

# ホップ♪ ステップ♪ のとがわ

一般社団法人 能登川地区まちづくり協議会

2/12 (日)  
15:00 ~ 17:30

## JAZZ from NEW YORK Fukushi Tainaka special Trio LIVE in NOTOGAWA

- 会場：能登川コミュニティセンター
- 主催：(一社)能登川地区まちづくり協議会
- 協力：東近江市立能登川中学校・東近江市能登川博物館

能登川出身の世界的なジャズドラマー田井中福司さん（ニューヨーク在住）のジャズコンサートを開催し、田井中さんの同級生も多数来場され、会場はほぼ満席に。能登川中学校吹奏楽部の演奏もありました。



1/14 (土)  
16:30 ~ 18:00

## 卯年の飛躍を誓う 令和5年 新春のつどい

- 会場：やわらぎホール
- 主催：(一社)能登川地区まちづくり協議会

行政関係、自治会長、まちづくり委員、市民活動団体、会員等、約100名の出席がありました。  
(一社)能登川地区まちづくり協議会会長 藤居正博のあいさつに続き、来賓の小椋正清東近江市長、加藤誠一県議会議員からも卯年に懸ける熱いスピーチをいただきました。  
コロナ感染対策を施した和気藹々の会場は、津軽三味線 飯田香織（鈴政会師範）さんの演奏で一層寿いだ雰囲気になりました。



NO. 96

2/24(金)～3/5(日)

# 第25回 能登川中学校卒業制作展

## 「再生」～今見えているものたち～

### 展示内容

- 「15の私」平面作品 全員展示
- 卒業生の展覧会入選作品 など

■会場：東近江市能登川博物館

■主催：東近江市立能登川中学校 美術科



### スポット展示

## きらめく先輩 ～ここを拠点に 各地へ 海外へ～

造形作家／アトリエカフェ代表 周防苑子さん



家屋解体時の廃ガラスと、生花市や山々で採取した草花を掛けあわせた作品を制作。ソロプロジェクトとして『ハコミドリ』を設立し、彦根市柳川町の湖畔にあるアトリエ『VOID A PART』で新たな展開を進めています。

■主催：東近江市能登川博物館



2/22(水)

## 近江上宮会本尊

善重寺(水戸市)へ

## 「聖徳皇太子尊影」の里帰り公開！

近江上宮会（能登川本町）の本尊が聖徳太子の命日に当たる2月22日(水)に、善重寺（水戸市・左記写真）の御開帳で横に並んで公開されました。

近江上宮会の本尊「聖徳皇太子尊影」は「大政奉還図」などを描いた日本画家、むらたんにょう 邨田丹陵（1872～1940年）が明治時代に描いたものです。

昨年に能登川博物館で開催された企画展「聖徳太子 in 東近江」で茨城県水戸市の善重寺の「聖徳太子立像」（国重要文化財）を写して描かれたことが判明しました。

立像は高さ約1.3m、父親の用明天皇の病氣回復を祈る太子16歳の姿で、鎌倉時代に作られ、1671年に徳川光圀が同寺に寄進したとされます。

邨田丹陵が描いた時以来、水戸市への里帰りで、多くの拝観者が訪れ見比べていました。

2/22(水)  
14:00～17:30

## 東近江市能登川赤十字奉仕団 男性団員交流研修会開催

■会場：やわらぎホール

令和4年度に結成70周年を迎え、令和5年11月には記念式典を計画している能登川赤十字奉仕団が、このほど、男性団員の一層の交流を図るために表記の交流研修会を開催されました。

当日は、県下一の男性団員数を誇る131人中、約半数の団員が参加し、赤十字に対する理解を一層深め、奉仕団活動について意見交換や男性団員相互の情報交換を図り、親しく交流されました。



# 第19回 2022 Lighting Bell in NOTOGAWA

■ライティングベル実行委員会

～ありがとうございました～



## ご寄附・ご協力

(順不同・敬称略)

小田原医院、(株)タナベエナジー、(有)田附牧場、日本電気硝子(株)、東陽開発(株)  
 (有)大辻モータース、水谷整形外科医院、大林内科循環器科、小川歯科医院  
 ファイナル商事(株)、(有)ユニフル、(株)丸宮穀粉、(有)鮎清、西崎登記測量事務所  
 (株)大兼工務店、共和製作所(株)、(株)水研、藤居歯科医院、(株)クリスタル、澤染工(有)  
 税理士法人ランドマーク、(株)ツジトミ、(株)田辺消防システム、扇久、伊藤歯科医院  
 かわもと、いがわ耳鼻咽喉科、金岡医院、にとべ歯科クリニック、あおき皮フ科  
 中川テント(株)、潤鍼灸院、(株)大橋創園、(株)武藤造園、(株)造園佐野、大湖産業(株)、福坂壽夫  
 岡八商店、ファミリーマート能登川店、メリーポエム、三協(株)、(株)ブレイス  
 はしもと歯科医院、本庄接骨院、本庄治良堂薬局、理容ユカ、堀田米酒店、(株)ハンズ  
 東近江市能登川地区老人クラブ連合会、滋賀県レイカディア大学能登川地区同窓会  
 滋賀県建築組合能登川支部、能登川電気組合、能登川高校生徒会、のりがわ水車太鼓  
 東近江市職員有志、カルチャーハウスA&I、能登川ライオンズクラブ、富江建築店  
 かえで会

そのほか多くの方がたにご協力いただきました。

## 2022年 収支報告

(単位:千円)

収入の部		支出の部	
科 目	決算額	科 目	決算額
繰越金	617	警備・電気	217
寄付金	413	広報費	90
補助金(※)	217	消耗品費	494
模擬店売上	148	模擬店仕入	145
会場寄付等	23	イルミ球購入	311
合 計	1,418	合 計	1,256

※警備費・光熱費として、まち協より補助

差引残高(次年度繰越) 161



次回はよいよ第20回目の開催となります。

能登川地区の師走の風物詩になった Lighting Bell イルミネーションイベントを  
 継続するためにも、実行委員・飾付け手伝いに参加される個人・グループを募集し  
 ております。ぜひこの機会に、右記のQRコードから参加お待ちしております。

2/11(土)

## レクリエーション・ゲーム大会開催

■会場：能登川コミュニティセンターホール  
 ■主催：能登川地区子ども会指導者連絡協議会

コロナ禍3年ぶりの大会では、ゲームは勿論、赤飯おにぎりや綿菓子作りに挑戦しました。

## 令和5年度 助成対象公益事業の公募について

■公益財団法人 五峰興風会 (佐野町23番地)

能登川地区で公益目的事業に取り組んでおられる団体への資金助成を行っています。  
 令和5年度の公募を下記要領で実施します。関係団体からのご応募をお待ちしています。

### < 公 募 要 領 >

- 対象事業：能登川地区を中心とする付近一帯の住民の幸福維持増進ならびに地区自治の発展に関する公益事業
- 応募期間：令和5年4月1日(土)～5月15日(月)
- 応募資格：能登川地区において、対象となる公益事業を行う団体
- 助成額：公益事業実施に要する資金の半額を限度(最大50万円)
- 審査・給付：選考委員会の審査を経て決定し、7月上旬に給付の予定

以 上

財団では、財団事務所「五峰興風館」の展示室・ホール等の施設貸与(原則無償)も  
 行っています。詳しくは財団のホームページをご覧ください。

お問い合わせは、ホームページ内のメールフォームまたはFAXにてお願いします。

URL：http://gohoukouhuukai.com TEL/FAX：0748-42-3901



五峰興風館

## 新年度のごあいさつ

令和5年度がスタート致しました。昨年末から3年ぶ  
 りとの枕詞を付けて、さまざまな集会や事業が新型コロナ  
 ウイルス感染症第8波のなかで開催されました。

感染予防対策を行いながら、参加者に喜んでいただ  
 ける充実した内容にと、満を持して開催に漕ぎつけられた  
 関係者のご尽力は如何ばかりかと推察させていただいて  
 おります。

ロシアによるウクライナ侵攻も1年を経過して、多く  
 の人命が失われ、巨大な戦費が費やされ、世界経済にも  
 大きな影響を及ぼしております。

心から平和が希求される世の中ですが、翻って、今、

日本に「希望の未来」「将来の夢」はあるのでしょうか？

現在は全て、過去の積み重ねであり、それを創ってき  
 た大人として、子どもたちに「夢」と「希望」のあるま  
 ちをしっかりと築き、繋いでいくことが私たちの責務で  
 はないかと感じています。

現状を憂えているだけでなく、地道な行動を持続しな  
 がらまちづくりに貢献する。そのように改めて決意する  
 時であると考えます。

微力ですが、今後ともご指導ご協力賜りますようお願い  
 いたします。

(一社)能登川地区まちづくり協議会  
 会長 藤居 正博

# 能登川のむかし話

【シリーズ33】

## 蒲生がくるぞ！

むかし、織田信長が天下統一の志を持って、京都へ兵を率いて、この湖東の地を通行しようとした時のことです。

信長は、この地の領主佐々木氏に領内の通行を願いました。佐々木氏は、さっそく家臣を集め、重臣会議をした結果、「通行することまかりならぬ」の沙汰を出したので、信長は、この地を通行することができませんでした。

しかし、重臣会議の席上、ただ一人、種村氏だけが、「信長を通行させてもよい」と強く主張したため、主君の怒りを買って、種村氏は主君から攻められそうになりました。主君の命を受け、種村氏を攻めようとする武将は、蒲生氏郷。

「蒲生がくるぞ、蒲生がくるぞー！」

種村氏の領地、種村の人々は恐れしました。種村氏は、自分の領民や領地が戦禍に合うのをみるにしのびず、主君の佐々木氏にわびを入れ、どうか助かりました。

それ以来、「蒲生はこわい、蒲生が来るぞー」のことは、小さい子供たちが親のいうことをきかないときにしかりたり、なだめたりするために使うようになり、「がもつ」がいつか、「がおう」に変わりました。



今でも、「がおうがくる」とか「がおうはこわい」のことが残っています。



出典：「能登川のむかし話」

昭和55年能登川町教育委員会

## 「能登川のむかし話」を検証 ～「ガオがくるぞ！大作戦」妖怪地(八日市)～



「蒲生がくるぞ」→「がおうがくるぞ」→「ガオがくるぞ」

古くから伝わる武将 蒲生氏郷のお話は、現在では八日市商工会議所の有志メンバーで構成される「ほない会」によって継承されています。

ほない会では、「ガオがくるぞ！大作戦」と題して2月の節分の時期に、妖怪ガオの使いの出前訪問を行っています。事前に希望者家族と打ち合わせを行い、むやみに恐怖感をあおるのではなく、子どもの健やかな成長を願い、良き思い出となるよう配慮されています。

「見つからなければ何をしてもいい。」「自分さえ良ければいい」と思う心を戒めるガオさんの存在は、現代の世にも必要なものではないでしょうか。

(広報部：K&I)



能登川でガオさん発見！

# Notrip

NOTOGAWA SHORT TRIP

ガイド付き・旬を満喫 春の猪子山ハイキング

■日時：5月4日(木・祝) 10:30～14:00 ※ 荒天中止・小雨決行

参加者募集

受付開始 4/5(水)～  
(先着順)

コース JR 能登川駅～岩船神社～猪子山古墳群～北向十一面観音(昼食)～佐生城址～伊庭御殿跡(解散)～伊庭坂下し祭(自由見学) 歩行距離 8 km 標高差 230m

■集合場所：JR 能登川駅西口広場

■募集人員：30名 (小学生は保護者同伴・先着順)

■参加費：500円 (昼食自弁)

■持ち物：昼食・飲物・手袋(軍手)・雨具・健康保険証

■服装：ハイキングができる服装・帽子・歩きやすい運動靴かウォーキングシューズ等

■申込方法：メールまたはFAXにて(参加者氏名・住所・電話番号を連絡)お申込みください。

■お問合せ・お申込み：(一社)能登川地区まちづくり協議会 歴史・文化事業部

〒521-1205 東近江市朧光寺町262番地(能登川コミュニティセンター) IP 050-5802-2793 FAX 0748-42-1556

E-mail: notomatikyo@e-omi.ne.jp



## 地域のイベント

能登川コミュニティセンター

木猫隊わくわく10周年コンサート

時 6月4日(日) 13:00 開場 13:30 開演

主 ウィンドアンサンブル木猫隊

問 konekotaimusic@yahoo.co.jp

共 (一社)能登川地区まちづくり協議会

申込不要  
無料

## 新年度会員募集のお知らせ

NPO法人 能登川総合スポーツクラブ



能登川総合スポーツクラブ事務局において受付中です！

★更新の方は、現在ご使用の会員証をご持参ください。

★新規の方、大歓迎♪

■問合せ：クラブ事務局  
(能登川アリーナ内)  
TEL0748-42-8400

各教室の  
活動内容  
QRコード→



※記号の説明 日=日時 料=費用 問=お問い合わせ 主=主催 共=共催

新型コロナウイルス感染症の状況により、変更・中止の場合があります。